

食品ロスをなくそう

上田染谷丘高等学校 1年 古川 啓太

この課題に関わるSDGsの番号



テーマ設定の理由

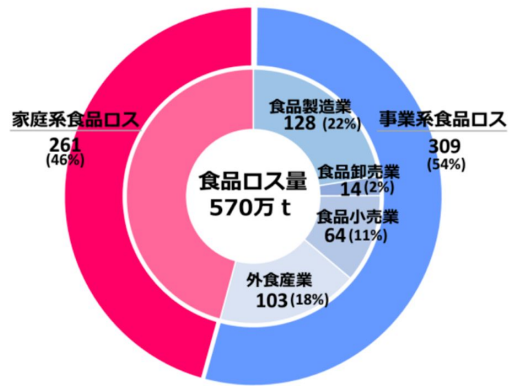
インターネットや新聞、ニュースなどで日本での食品ロスが増えているという内容を見て、世界では飢餓で苦しんでいる人もいるのに食品ロスが増えているということはあるてはならないことだと思ったから。



現状

日本では年間約570万トン、国民一人当たり年間約45kgのフードロスが発生している。

一日に換算すると国民一人当たり124gのフードロスが発生している。この量はご飯茶碗一杯分の量に相当する。



国民1人当たり食品ロス量

1日 約124g

※ 茶碗約1杯のご飯の量に近い量

年間 約45kg

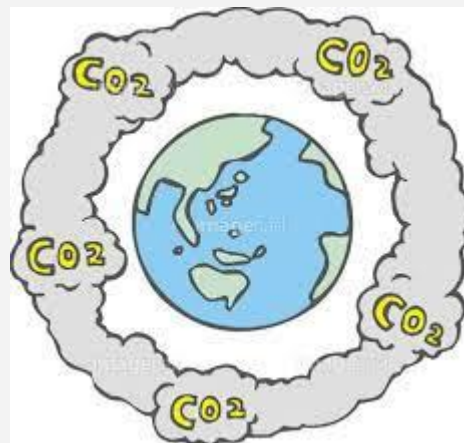
※ 年間1人当たりの米の消費量 (約53kg) に近い量



資料：総務省人口推計(2019年10月1日)
令和元年度食料需給表(確定値)

感じている課題

日本や世界で食品ロスが年々増加してきている。それによりもったいないというだけでなく飢餓も発生してきてしまう。また、食品ロスにより捨てられた食べ物を処理する際に温室効果ガスが発生し、地球温暖化も進行させてしまう。



課題に対する提案

- ・食べ残しをしない
- ・消費期限が近いものから買う
- ・食べ切れる量だけ買う
- ・食べれるところまで捨てない

まとめ

世界では飢餓で苦しんでいる人がいるのに、年々日本中や世界中で食品ロスが増加しているため、減らしていかなければいけないと思います。そのためには、食べ残しをしない、買いすぎないなど、一人ひとりが食品ロスについてしっかり考えて行動することが大事だと思います。自分も日々の生活で食品ロス削減に向け考え、生活しようと思いました。